

読書バリアフリーフォーラム 北海道 アンケート回答

日 時 2024年7月14日（日） 午前10時00分～午後3時40分

会 場 かでる2・7 道民活動センター 大会議室（Zoomによるオンライン同時配信）

参加者 204名（会場：67名、Zoom：137名）／アンケート回収91名

どちらでご参加（受講）になりましたか

会場（かでる2・7）	33
Zoom	58
合計	91

1. 今回の「読書バリアフリーフォーラム」をどちらでお知りになりましたか

DM・ちらし	24	
友人・知人の紹介	21	
メーリングリスト	13	
SNS	10	
ウェブサイト	9	
新聞・雑誌	8	
その他	3	ボランティア団体、職場内の情報共有
未記入	3	
合計	91	

2. ご所属があれば、お聞かせください

ボランティア	16	
教諭	14	
図書館員	14	
学校司書	9	
保護者	6	
その他	31	点字図書館関係(2)、大学教員(2)、視覚障害者(2)、支援員、元学校教員、寄宿舎指導員、言語聴覚士 等 他(25)
未記入	1	
合計	91	

3. 参加地域をお知らせください

北海道・道央	49	関 東	10
北海道・道北	6	中 部	4
北海道・道南	5	近 畿	4
北海道・道東	3	四 国	4
北海道 小計	63	東 北	3
		九 州	3
		北海道以外 小計	28
		総合計	91

4. 今回の「読書バリアフリーフォーラム」全体の満足度をお聞かせください

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
67	23	0	1	0

5. 講座の内容についてお聞かせください

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
70	19	0	1	1

6. パネルディスカッションについてお聞かせください

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
64	22	3	1	1

7. アクセシビリティ対応（手話通訳、要約筆記）の実施についてお聞かせください

評価する	やや評価する	あまり評価しない	評価しない	未記入
86	4	0	1	0

8. 参加（受講）方式についてお聞かせください

	よかったです	まあまあよかったです	あまりよくなかった	よくなかった	未記入
会場	25	1	0	0	7
Zoom	47	10	0	0	1

9. 今後ご希望される「読書バリアフリー」に関する講座やテーマ、その他、ご感想などがありましたらお書きください

- ・Zoom併用開催、ありがとうございます。講座内容に関心があっても遠方では参加が難しいので、大変ありがとうございます。パネルディスカッションの内容が非常に良かったので、活字化してほしいです。公共図書館での取り組み、公共図書館と学校図書館の連携事例をもっと知りたいです。
- ・刺激になりました。広く図書館の意義や未来、課題を豊富な実例から話してほしい。
- ・実践報告などが聞けるといいと思いました。
- ・マルチメディアディジタル図書の製作について。
- ・想定していなかった内容だったのでほとんど参考にならなかった。読書のアクセシビリティを考えるとき、電子書籍の現状と今後、そして出版業界や日本文藝家協会などを巻き込んだテーマ設定であって欲しい。
- ・「読書バリアフリー」を進めるうえでのAIや合成音声の役割について知りたい。また、日本各地の「読書バリアフリー」の取り組みについても知りたい。ありがとうございました。
- ・IT、ICT機器を実際に使ってみる講座。

- ・学校司書の現状、地方の学校図書の整備、教員の意識改革。
- ・学校と司書がどのように連携して特別な支援を有する児童に対応していくのか事例などを元に話が聞きたいです。
- ・貴重なお話ありがとうございました。障害の病名診断がおりておらず、本人や保護者の自覚があまりないが、少し読みに障害があると見られる子どもにすすめる資料やサイトをもっと知りたいと思いました。
- ・教科書 バリアフリー法が改正されました。次は読書バリアフリー法が改正されて、日本語を学ぶ外国ルーツの子ども達がたくさんのディジー書籍に出会えるようになることを後押しする講座や企画をお願いしたいです。
- ・建物環境、場（ヒト、本・情報ではなく）について考えるテーマ。
- ・図書館等で行われる読み聞かせ（お話し）をバリアフリーに実施するには。
- ・読み書き困難な方への支援。
- ・読書バリアフリー対象者は、全ての国民が対象である事を、国として声を張って世間に広めていただきたい。それが、可能な講演をぜひお願いします。
- ・法律が割に短い間に変わったので、教育基本法、図書館法、学校図書館法など関係法規と図書館バリアフリーの関係性をより整理して教えて欲しい。
- ・Zoom 参加で、資料ダウンロードがドロップボックスでしたが、アプリのインストールがうまくいかず、ダウンロードできませんでした。アプリをインストールしなければならないのだとしたら、事前に案内をもらえると当日おたおたしないで済みます。
- ・手話通訳や要約筆記は最初から映し出してほしかったです。また、ろう者にとってのアクセシブルな読書、知的障害者にとってのアクセシブルな読書、easy to read booksについても検討をしてほしいと思いました。
- ・アーカイブ配信もあると嬉しいです。
- ・各自治体の、取り組み、国レベルの考えと共に、ばらつきのある考え方など、これから先どう良くしていくのかをみんなで考える会にしてほしいです。
- ・視覚障害の方達だけでなく、LD の子や、老眼が進んだ私たちにとっても、読書バリアフリーが進めばいいなと思います、ありがとうございました。
- ・大変満足しました。多くの校長先生や首長の人に参加してほしいと思いました。
- ・“図書館”という名称は変えるべきではない、と思う。“テスト”は、問題文を理解することもテストの意義です（アクセス権とかでなくて）。学校図書館について、フォーカスしてやってみてほしい。インターネットラジオで本をテーマにした番組をやっています。本とラジオの融合性なんてテーマも素敵かな？なんて思います。
- ・Zoom での参加がとても良かったです。ありがとうございました。
- ・さほど考えず、なんとなく期待せず参加したのですが、予想以上にとてもよい内容でした。荒井さん、平林さんの講話はもっと聞きたいほどでした。パネルディスカッションの最後で、成松さんが札幌市の方に切り返したと思われる発言もよかったです。考えさせられることもあり、学ぶこともあり、有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・初めて「読書バリアフリー」という言葉を知り、学校、生涯学習、余暇などあらゆる場面に関わる内容と合わせて聞くことができて、とても良い学びになりました。ありがとうございました。
- ・パネルディスカッションについて、登壇者のクロストークが活発でとても良かった。
- ・学校図書、一般図書館の現状を知ることが出来ました。問題を解決しようと取り組む若い方達の力強い言葉を聞くことが出来、この企画運営も素晴らしいかったです。有り難うございました。
- ・学校図書館の現状と必要性を語ってくださった荒井さんのお話がとても良かったです。平林さんのお話は何度か聞かせていただいたことがあります、最後に子どもの意見表明権について言及されたのは素晴らしいかったです。図書館の読書バリアフリーの取り組

みが障害者へのサービスという限定されたものではないということを図書館や関係する方にもっと広まることを願っています。今日は貴重な学びのお時間をいただきありがとうございました。

- ・北海道の事情が知れて良い機会になりました。ありがとうございました。
- ・退職した司書教諭ですが、フォーラムを視聴させていただき、感謝します。学校図書館の現状について、荒井さんにズバリお話いただき、スッキリしました。学校図書館の当事者ではなく、かつ近くで事情を理解している方でないと、話せない内容でした。「そうだ!!」と言いながら視聴していました。これからも頑張ってください。
- ・特別支援学校のことが聞けたのがよかったです。
- ・QRコードを読み取りアンケートに答えるー即結果が示されるービックリしました。でもここで驚いていては、どうしようもありませんね。ついていけるでしょうか。
- ・Zoomで参加しましたが、バリアフリー図書展示が見たくなり、直接参加すれば良かったと後悔しました。デイジー子どもゆめ文庫は、診断を受けていない子どものために、学校図書館がお試しで申請しても良いものなのでしょうか？タブレットで使えるのなら、朝読書の時間にみんなと同じ教室で、読むふりをするのではなくて、本当の読書が楽しめると思います。
- ・お疲れ様でした。一音訳ボランティアの私にとりまして、やや規模が大きくレベルの高いフォーラムでした。「大人が経験を提供」や「先ずは試してみる」等、子どもや障害者への実践が地域の活性化に繋がる事と信じたいです。
- ・外国人音声教材もクリアしていけると良いですね！
- ・不登校等への配慮のお話も興味深いと思います。ありがとうございました。大変良い勉強になりました。
- ・北海道・札幌市など学校図書館の現状を確かに把握されているのか否か、吟味しているのか、ちょっと気になった。
- ・学びプラネットのお話を聞きたくて参加しましたが10時から拝見いたしました。正直な感想としては最初のほうは自分の聞きたい内容ではないと感じました。書店の減少と読書離れとは相関性がないように感じました。読書推進のためにできることは何か。書店の減少は影響があるのかという視点であれば興味を持てたのですが…平林先生のお話は面白かったです。
- ・字幕はUDトークのほうがわかりやすかったのではないかと思います。
- ・今まで会場が遠くて参加できなかったのでZoomでの参加ができてとても良かったです。
- ・予算の問題がどこでもあるようですが、最近、りんごの棚をSNSで見かけるようになっているので、あまりお金がかからない形でもバリアフリーに関連する活動が広がってほしいと願っています。
- ・実際に会場に行くとなると1人では行きづらかったこともあります、ズームだと参加するハードルが下がりフォーラムに参加することができました。また、今年から特別支援学校に転勤し、特別支援学校の図書館の皆さんに驚いています。普通高校だと実習助手が学校図書館担当職員であることが多いですが、特別支援学校では実習助手は余計なことをするなという雰囲気があり、図書館の仕事ができません(誰もやってないのですが)。図書館の仕事はやりたい人がやればいいと今回話がありましたがその通りだと思いました。
- ・会場に行く予定でしたが、諸事情によりZoom参加に切り替えました。質問にも丁寧に答えていただき、大変参考になり明日からの支援に活かしたいという思いと、下駄箱は来客用、ではないですが非正規の疎外感を感じる日々、がんばるチカラもいただいた気がしています。
- ・伊藤忠記念財団の活動を今回初めて知り、またこのようなフォーラムがあればぜひ参加したいと思います。運営など大変とは存じますが、今後とも発信、問題提起などよろしく

くお願いします。（ちなみに一つだけ、直前の資料のファイルのダウンロードなど急でしたので手間取りましたが、詳しい家族に頼んで何とか間に合いました）本当に有意義な時間をお難うございました。

- ・今後も現地会場参加のほか、Zoom等オンライン参加につきましても、継続して頂ければ幸いです。
- ・本務の司書教諭の他、大学で司書教諭、司書、学校司書の科目を担当しており、参考にさせて頂いております。
- ・テーマもそれぞれの発表もパネルディスカッションも、いずれも内容的には興味深いもので、充実したものだったかと思いましたが、全体に時間が長いように感じました。それぞれの発表はもう少しコンパクトにできたのではないかと感じる部分がありましたし、最後のパネルも、もう少し登壇者間のやりとりが聞ければ、という感じを受けました。
- ・学校図書館に関する「読書バリアフリー」のお話を聞きたいです。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・右側の字幕（要約筆記というんですね）があらかじめ用意されているものではないことが、びっくりしました。手話通訳など本当にこれが普通になるといいですね。
- ・Zoomで参加できること有難いです。支援学校における図書環境のデータもあり、全く知らないことばかりでした。釧路市では学校司書を配置する動向はみられませんが、今できることを模索しています。また、学校コーディネーターが居る学校とそうではない学校の図書環境にも市内で差があることがわかりました。公の教育においてこのような格差は公平によりよくなってほしいです。
- ・札幌市の学校司書研修に学校図書館と読書バリアフリーに特化した講習を入れてほしい。「学校」においてはまだまだ知られていないことが多いと感じた。
- ・とても興味深く思いながら、参加しておりました。ありがとうございました。
- ・図書館等の読書バリアフリーの取り組みの遅れは予算も必要だと思いますが図書館管理が指定管理者になり、職員の認識が薄れていると思う。職員と話合いをすると、図書館協会（障害者サービス委員会）の内容が理解されていないよう思われる。
- ・図書担当として微力ながら関わってきましたが、図書に関心の無い先生方の多さに悩されます。学習用端末が行き届いたことで、調べ学習もインターネットばかり。管理職は調査報告の数字にしか興味がないようです。今日は自分のできることを一歩ずつでもまた頑張ってみようと思えるきっかけになりました。ありがとうございました。
- ・知的障害の弟がおり、テーマに興味をもち参加しました。弟は読み物を手に取らないので、どうやったら本を楽しんでくれるかなと考えています。
浅野さんが話題に挙げていたまちライブラリーには、自閉症の男の子がヘルパーさんと一緒に来てくれます。おしゃべりOKなので、突然声をあげても大丈夫です。他にも一人で来る障害をお持ちの人もいて、誰もが立ち寄れる雰囲気になったことを嬉しく思います。
- ・介助者の興味関心によって訪れる場所が限られることがあるので、介助者不要で、あらゆる方が安心して街を歩けるような社会になってほしいです。現地に伺いたかったです！